

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	前立腺癌重粒子線治療における患者セットアップシステムの改善
	研究目的	治療時間の短縮化や患者の羞恥等の観点から患者セットアップ方法や精度を担保するための固定具患者固定システムを変更することとした。本研究では新しい患者セットアップシステムの有効性について評価する。
	研究対象者	2019年5月から2019年11月に当センター重粒子線治療科にて前立腺癌の治療を受けた患者さん
	研究期間	西暦 2020年7月29日 ~ 西暦 2020年9月30日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他(治療ログデータ及び <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録 治療室内CTデータ)
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	鷗矢 祐治
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	医療技術部 放射線治療技術科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	なし